

令和4年度まちかどミーティング会議録

開催日 令和4年9月22日（木）

地 区 沼ノ端地区

会 場 沼ノ端児童体育館

<意見交換>

◆市民 東開町の■■■■と申します。実は、このまちかどミーティングの事前要望じゃないんですけど、事前要望から入っちゃったらもう長くなりますので、短めのほうでちょっと聞きたいことがあります。中学校のプールが何年頃止まって、これからもう先は、使う利用価値というのはないものなのか、その辺のところちょっと聞かせていただきたいと思います。

○司会 今日、すみません、教育委員会の職員がいないものですから、後日、ご回答させていただきたいと思います。申し訳ありません。そのほか、いらっしゃいますでしょうか。それでは、マイクをお願いします。

◆市民 沼ノ端中央町内会の町内会の役員、■■■■をやっております■■■■と申します。

よろしく申し上げます。住まいは中央2丁目、ちょうどその陸橋の裏側なんですけども、3分間という話なんで、1分ごとで3つ言いたいことがあって、ちょっと話したいことがありまして、ちょっと聞いていただきたいんですけども。まず、1点目なんですけども、私、この町内会の役員やってまして、市のほうからいろいろ、年間通して何々の説明会がありますよとか、会議がありますよとか、そういう話でいろいろ紙面が届きまして、大体見ると午前10時からですとか、午後2時からですとか、そういう時間からそういう会議、打合せをするという話で、町内会の方出席願いますとくるんですけども、今のこのご時世、町内会の役員というのは本当に少なくなってきて、若い人たちがやっぱり年々減ってきてる、そんな中で、若い人たちは当然仕事をしている、その時間帯。それなのに、その時間帯に会議するというのは、よほど暇な人しか出席できないんじゃないかと思うんですよ。まず、そこを改善できないのかなと思います、それが1点目。

それと、私たちの町内会は非常にアパートが多い町内会でありまして、大東建託さんで建てるところは町内会費も頂いて、自分たちのアパートの前にちゃんとごみの排出場所を設けて設置されてるわけなんですけども、非常に引っ越し、アパートの引っ越しが多い地域でもありまして、その中で、粗大ごみとか、ごみが非常に散乱している場合がある。そういう場合に、やっぱりごみをそのまま持っていくということも、多分、市のほうもできないものかなと。それが何か月も置いてられることがありまして、町内会の環境美化にちょっとそぐわないかなというところで、管理会社のほうにちょっと周知徹底願いたい。引っ越しするときは管理会社は分かるはずなんで、そのごみをどうするかということを最初にきちんと周知徹底しておけば、そういうことがなくなるのかなと思いますので、ひとつそこをよろしく願いたいと思います。

3丁目、今の234号線の、そこの小学校のところの交差点なんですけども、最近、非常に、

大型車が走ったときに、私、すぐ100メートルぐらい後ろの家なんですけども、大型車が通ったときに非常に振動が多いと。前はそんなことなかったのかなと思うんですけども、恐らく道路の真ん中のところに、何らかの段差ができてるんですよ、多分。そこをコンテナ車とかが走った場合に、はねてくる。その振動が、あの辺の、この地域の住民の人たちには多分感じてるんじゃないかなと思いますんで、ちょっと一度調査をしていただいて、もしそういうことがあるのであれば、住みやすいような環境をつくっていただきたい、そう思います。以上です。

○司会 ありがとうございます。そうしましたら、1番、会議の時間帯の話でよろしいですか。会議の時間帯、市役所の会議の時間帯が昼間が多いというお話の解答、担当からお願いします。

◎市民生活課長 市民生活課の課長の畑島と申します。ただいまの、市の会議の設定時間ということの一番最初のお話なんですけれども、私ども、私のところでは、町内会の担当させていただいております。会議自体は、市の様々な部署からご案内さしあげてるかと思っておりますけれども、ただ、今この場でいただいたご意見を、ちょっと私ども窓口になって各部署のほうに伝えさせていただいて、今後の会議の設定等も検討ということで、一つの部門だけでなく全ての部門でちょっと検討いただけるように、ちょっとお話を、ご意見をお伝えさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○司会 続きまして、2点目は、アパートのごみの関係ですね。環境衛生部からお願いいたします。

◎環境衛生部次長 環境衛生部、鈴木と申します。日頃よりごみ行政にご協力いただきまして、お礼申し上げます。ご意見いただきましたアパートのごみの件ですけども、我々、アパート、共同住宅というんですかね、その管理者さんですとか、オーナーさんを対象に、年1回、協議会というものを開いて、ごみの排出について指導を行っているところです。もし、そういったアパートの引っ越しごみだとかそういったものあった場合には、それ、ゼロごみ推進課のほうにご連絡いただければ、我々、現場のほう行きまして、出しているごみの袋ですとか、そういった廃棄物、袋開けて調べさせていただいて、所有者を調べて対応したりすることも行っておりますので、もしそういった困ったごみがあった場合には、ゼロごみのほうにぜひご連絡いただければと思います。それと、あと、そういったオーナーさんのほうに対しても、年1回、協議会の中でそういった事例情報共有させてもらってますし、個別にオーナーさんに対しても厳しく対応取らせていただきたいと思っておりますので、ぜひご連絡いただければと思います。

◆市民 やっぱりそれ、1回1回連絡しなくちゃ駄目ですか、見たら、ああって思ったら。

◎環境衛生部次長 連絡いただければ……。

◆市民 いや、クレマーのようになってしまわないかなと。

◎環境衛生部次長 いや、そんなことはないですよ。

◆市民 いつも電話来るこいつみたいな……。

◎環境衛生部次長 やっぱり、アパート、市内いっぱいありますんで、場所を教えていただければ、我々も対応しやすくなりますんで、ぜひ連絡いただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

◆市民 あと、この年1回の協議会やっている割りには、そういう排出状況があるというのは、何も徹

底されていないということ……。

◎**環境衛生部次長** 我々としては、そうやって改善事例だとか、良好な事例ですとか、そういったものでアパートさんの管理会社さんに案内通知して、指導はしていますので。

◆**市民** 当然、収集業者もあることが分かってて、そういう連絡も入ってますよね、当然ね。やっぱりそういう……。

◎**環境衛生部次長** ですね。

◆**市民** 対応をもっとやってもらえるような環境にならないのかなど。1回1回、自分たちや町内会の人たちがこう見て、今日汚いな、ごみがあるなどって、1回1回電話しなくちゃいけないということじゃなくて、もう少し何かこう、市のほう、それと管理会社のほう、住んでた人が、きちんとそういう徹底できるような状況がつかれないのかなというふうに思います。

◎**環境衛生部次長** そうですね。おっしゃることは分かります。我々は、収集業者からそういった違法に、不法に投げられたごみについて、ちょっといただいた上で、現地のほう、対応してまいりたいと思います。

◆**市民** 信用します。よろしくお願いします。

◎**市長** これ、やっぱり民間の施設の場合には、これなかなかちょっと限界があるんですけどね。例えば、市が条例つくって罰則規定あって、そういうことが発生したら100万取るぞというような罰則規定でもあれば別ですけど、そういう条例は、なかなか現実的には厳しいので、管理会社の考えからマナーになるんですよ。そこは、今言ったように協議会で市のほうはお願いするわけですけど、ルーズな管理会社も、やっぱり現実に存在してると。そういう場合には別途、例えば文章で注意喚起するとか、でも、そういうルーズな管理会社ってその程度じゃ、でも、しっかりした管理会社もあるんですよ、きちっとした。

◆**市民** いや、それは分かります。

◎**市長** だから、そのところは非常に、我々行政としても難しいところです。難しいところですけど、我々が法律の範囲内でできることは今もやってますし、これからもしっかりやっていきたいと思っています。

◆**市民** 実際、町内会の会員に入っていれば、何かこう書いたものを、文章を送付したりなんだということが出来るんですけど、町内会に入っていないで、やっぱりそういう形になるということは、やっぱりなかなか難しいところもあるんで、それを何とかね、何とかできないのかなということをお願いしようと思います。

◎**環境衛生部次長** ぜひ対応させていただきたいと思います。

○**司会** 3点目、234号線の交差点の道路の段差の調査の件で、都市建設部からお願いします。

◎**維持課長** 都市建設部維持課の小田と申します。よろしくお願いいたします。今ご要望いただきました234号の交差点の件なんですけれども、こちら、北海道を管理してます道道苫小牧環状線と国道234号線の交わる交差点のものでありますから、おのおのの道路管理者に、私どものほうから、今日いただきましたお話をいたしまして、どういった対応をしてもらえるのかということ町内会にまた

議論して報告させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたしたいと思います。

○司会 解答は以上となりますが、よろしいですか。

◆市民 はい。

○司会 それでは、そのほかの方、いらっしゃいますか。今マイクをお持ちします。

◆市民 沼ノ端中央、■■■■です。中央一丁目のパステルタウンという場所に結構家建っているんですが、多分、今若い人たちとかは小さい子供さんもいると思うんですが、そこ、一応公園予定地というのがあるんですが、その公園というのはちょっといつ頃完成するのかなというのをちょっと確認したいなと思ったんですが。

○司会 中央一丁目のパステルタウンの公園の完成時期についてのご質問です。都市建設部、解答お願いいたします。

◎緑地公園課長補佐 緑地公園課の神野と申します。よろしくお願います。ただいま、沼ノ端中央一丁目のパステルタウン辺りの公園予定地の整備予定ということでお話あったんですが、ちょっと今、私どものほう場所の確認も含めて、ちょっと後ほど詳しい場所をお聞きして、それでちょっとお答えさせていただきかかったので、後ほど詳しい場所を教えてください。

◆市民 はい。

○司会 そのほか、いらっしゃいますか。今マイクをお持ちします。

◆市民 中央町内会の■■■■でございます。要望を出している6番のコミセン通りの路面改修の件ですが、実はこれ、令和元年度から今年で4回目出しております。当初は検討しますという解答で、今回は、工事の工法や予算の検討を進めておりますということで、大分前向きになったかとは思いますが、もう4年たっています。ここよりもひどいところがあって、そちらを優先して、なかなかこちらに来ないのかなとは思いますが、いつできるのか、改修していただけるのか。具体的に改修しますということは議会か何か通らなきゃ答えられないんでしょうけども、予算を計上する、議会上げるというのをいつ頃考えてらっしゃるのか、教えてください。

○司会 要望事項6番目、コミセン通りの路面改修についてということで、解答をお願いいたします。

◎維持課長 都市建設部維持課の小田と申します。今お話ありましたコミセン通りの改修の件なんですけれども、実はここ、いろいろと検討しなければならない条件がかなりありまして、まず1点目は、ここバス通りということになっておりまして、踏切越えるということで、まず、バス路線があるのと踏切があることによる交通量の多さというのがちょっとほかの道路に比べまして、それが、まず一つ、余計でございます。あと、今路線の状況からしますと、今おっしゃったように、舗装の状況でいきますと、ほかの地域と比べますと、ここだけが特段、おさまりが悪いということではないんですけれども、いざ、ここを舗装をやり替えるとなりまして、通学路であったりということで、このまま今の幅員構成のままやり替えるのか、それとも通学路ですので、例えば歩道を広げてということもいろいろと検討しなければならないということで、ちょっと検討にお時間いただいているような状況でございます。これをじゃあ、いつやるのかということなんですけれども、道路の幅員等、延長もなかなかあるところでございますもんですから、まず、この工事

をどういった財源を使ってやるのかというところから入りまして、そういうところでもちょっとお時間いただきたいところで、まだ、この場でいついつということをお話しできないことをお許しいただきたいと思います。

○司会 よろしいですか。

◆市民 歩道の話は過去にもお話ししてます。通学路になっているんで、歩道も含めた改修を早期にお願いしたいという要望は、もう既に過去に出しております。それから、バス路線という話も当然分かっております。交通量が多いからこそ、早く直してほしいということで要望しているわけです。もう4年たちました。まだ、いつ頃っていうめどが立たないというのは、ちょっとおかしいんじゃないかなと思いますけど。

◎維持課長 確かに、今私ども、市内の道路というのは、今まで道路、車両は車の交通を優先するような道路を造り続けてきたんですけども、やはり近年、車でなくて歩行者優先ということで、生活道路等においては、つくり替える際に歩道を広げまして車道を狭めるというようなことで工事進めております。ここの地、場所におきましては、やはり先ほど申しましたとおり、本来であれば、歩道を広げましてやるとすれば、やっぱり用地の幅は決まっておりますので、車道の幅を狭めるということではいけますと、それができれば、それほど難しくなく進められると思うんですけども、先ほど申しましたとおりバスも通る、かといって歩道も広げなければならないということで、かつ、用地を広げようとしたしましても、もう既に住居が張りついておりますんで、その土地を買ってまでというのは、なかなか難しいのかなというところで、申し訳ありません。時間がかかっているっていうような状況でございます。

○司会 いかがですか。

◆市民 直んないということですね。直さないということですね。

◎維持課長 あくまでも、老朽化に合わせまして、改善が必要という認識はしてるんですけども、今言いましたような状況で、あとは、車道を狭められない、歩道も広げられないというような状況で、今のまま直すということも一つ方法としてはございますので……。

◎都市建設部長 お晩でございます。都市建設部長しておる栗野と申します。いつも大変お世話になっております。今の件でございますけれども、大変お待たせして申し訳ございません。それで、我々としてもいろいろ今課長のほうからお話はさせていただきましたけれども、ご要望承りましたので、優先度を少しでも上げて、できるだけ早くかかれるように取り組みたいと思いますので、ご理解のほうよろしくお願いいたいと思います。

◆市民 沼ノ端中央町内会 [REDACTED] 分かりました。よろしくお願いいたいします。

○司会 そのほか、質問のある方いらっしゃいますか。まだ多少お時間ありますが、いかがですか。

◆市民 沼ノ端中央の [REDACTED] と申します。よろしくお願いいたいします。今の6番の、中央町内会の歩道の、コミセン通りの件だったんですけども、コミセン通り、踏切渡ってきて、すぐ道路がある形になっていまして、交差点のところを結構私も朝ここ通るんですけど、踏切が閉まると渋滞して、踏切が開くと縦線のとおりですね、なかなか歩行者が渡れない状況も多々見受けられていると。特

に学生さんとかあの周辺、踏切部分を渡って沼ノ端駅に通学されてる方と自転車の方等を見るんですけども、車が切れてから無理やり渡っていて、何度かはねられそうになるところを實際見るもんですから、あそこの改修工事のときに、その辺も、何ていうかな、解消できたらいいのかなって思っていました。まだ事故がないので、今のところはいいんですけども、実際、事故が起きてしまうと大変なことになるので、その辺も検討していただければと思っています。

あと、あそこ、歩道が本当狭くて、子供さんたちも通学路になっていて、できれば注意喚起の看板。特に、ほかの地域でも歩行者注意とか、横断注意とか看板がよく設置されています。そういう看板も設置していただければ、車のほうから見て、ここ通学路なんだと、知らない人も見ていただけるのかなと思います。以上です。

○司会 ありがとうございます。踏切については、改善の要望ということでよろしいでしょうか。そうしましたら、看板の設置についてですか。お願いします。

◎市民生活課長 市民生活課の畑島でございます。改修工事のほうにつきましては、先ほど要望ということ、ちょっとお答えのほうは、私のほうは控えさせていただきますが、特に標識となってしまうと、公安委員会の所管ということもありますので、なかなか簡単にはということもございしますが、注意喚起の看板ということでしたら、一度現地のほう確認させていただくと併せて、改修工事によって、どのようなちょっと変更点があるかも分かりませんが、この部分に関しては、いま一度、またご意見お聞かせいただきながら、どのような効果あるような看板が設置できるか、ちょっと改めて検討させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○司会 そのほか質問等ございますでしょうか。もしないようでしたら、以上で終了したいと思います。よろしいでしょうか。お声がないということで、終了したいと思います。それでは、最後に、市長からご挨拶申し上げます。

◎市長 お疲れのところ、テーマプレゼン聞いていただき、また要望いただきました。できることはすぐやるし、できないこととすぐできることばかりではないんですが、今日は道路の問題がありました。苫小牧は、市道、苫小牧市の道、市道だけで1,000キロ以上の市道を持っています。なかなか計画的に道路整備等々をやるわけでありましてけれども、やっぱり、一番やっぱり時間がかかってしまうということでもあります。ただ、考えなきゃいけないのは、沼ノ端地区は人口が伸びている。かつての沼ノ端と今の沼ノ端は違う。それから、子育て世帯が多い地区になっている等々のことを考えて、先ほど部長が、いかに優先度を高められるかどうかというのが問題です。ああいうふうに部長が言うということは、優先度を高めますということなんです。これから期待まではあれですけど、部長は言っちゃったんで検討したいと思います。ただ、その背景として、優先順位を高める理由、市のほうの理由というものをやっぱり明確に持たないと、これ全部税金でやることありますので、そういう意味では、やっぱり沼ノ端地区の人口が増えるということは車の数が増える、増えているということでもありますから、その辺も含めて、これから部のほうで検討した上で、何かしたらの答え、あとは町内会長さんがどうするかというところではないかと思いますが、取りあえず、もうちょっと時間の経過、そんなにたくさんの時間というわけではあり

ませんが、やはり、市内いろんなところから同じような要望がある道路の問題でありますので、もう少し時間をいただければなというふうに思います。

最後になりますが、コロナの状況であります、少しずつ落ち着いてきていますけれども、昨日、実は2桁だったんです。その話を昨日言うと、過去もそうなんです、2桁になりましたという、次の日に3桁になるんですという、本当に。ちょっと今日、数日、これからまた3桁が続きます。高齢者の感染は落ち着いているんですが、やっぱり40代、30代、そして子供たちの感染が、3連休あったのでそのせいとも分かりませんが、ただ、重症患者さんはいません。ほとんど軽症であります。市立病院感染症病床もまだ余裕がありますし、エクモ使ってる患者さんはいません。しかし、市中感染でありますので、やはり、お一人お一人もう少しの間、感染リスクをどう下げていくのかということで、これから今週も3連休ありますが、ぜひ、もう少しの間注意していただければなというふうをお願いをしたいと思います。市としては引き続き、感染拡大防止、地域経済対策、3つ目に市民の健やかな日々、この3つの重点軸で対策をしていきたいというふうに考えておりますので、この点についてもご理解をいただきたいと思います。

まちかどミーティング、市の職員が、教育委員会は来てないんで、大変申し訳ないんですが、市の職員も感染対策の上で非常に制限をしています、参加の人数も。そういう意味で、コロナ禍におけるまちかどミーティングということで、これもご理解いただきたいと思いますが、明日には今日の指摘等について、お答えをお返ししたいと思いますので、そのことも理解をしておいていただきたいと思います。最後までお付き合いをいただきまして、心から御礼を申し上げまして、最後のご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

○司会 以上をもちまして、まちかどミーティングを終了いたします。

お帰りになられた際には、手洗いとうがいを徹底していただきますよう、お願いいたします。
本日は、誠にありがとうございました。